

高速道路ナンバリングの目的

- 整備が進む我が国の高速道路ネットワークにおいて、路線名に併せ、その地固有の言語に依存しない「ナンバリング」を導入し、訪日外国人をはじめ、すべての利用者にわかりやすい道案内を実現
 - ⇒2020年までの早期に効果を発揮されるよう標識を整備

高速道路ナンバリングの対象路線

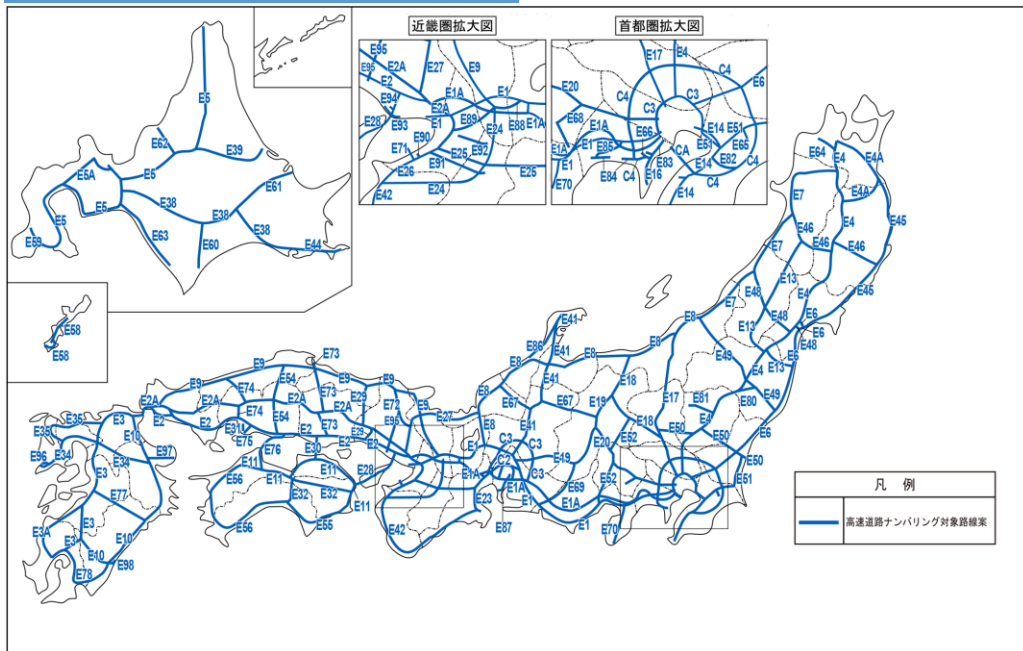
- 高規格幹線道路網とこの道路網を補完して地域の高速ネットワークを形成する路線
- 高規格幹線道路網から主要な空港・港湾、観光地へのアクセスとなる高速ネットワーク

ナンバリングルール

○ナンバリングの基本ルール

1. 親しみ
 - ・地域でなじみがある、かつ、国土の根幹的な路線の既存の国道番号(2桁以内)を活用
2. シンプルでわかりやすく
 - ・数字は原則2桁以内
 - ・同一起終点など、機能が似ている路線のグループ(ファミリー)化
 - ・道路種別や機能をアルファベットで表現 (路線番号の頭に「E」(Expressway)を付与など)
3. 国土の骨格構造を表現
 - ・主要な国道番号で、国土の骨格構造を表現できるように、路線の起終点を設定

高速道路ナンバリング案



路線シンボルのデザイン

○デザイン案(1桁番号、2桁番号、環状道路)



○レイアウト案(高速道路上の標識、一般道路上の標識)

